

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)鎌倉市大船5丁目グランドマシ計画新築工事	階数	地上6F
建設地	鎌倉市大船5丁目946番1	構造	RC造
用途地域	準工業地域、都市計画区域内市街化区域	平均居住人員	160 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	病院集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年4月 予定	評価の実施日	2016年8月3日
敷地面積	2,952 m ²	作成者	積水ハウス(株)東京特建支店
建築面積	1,179 m ²	確認日	2016年8月3日
延床面積	6,268 m ²	確認者	積水ハウス(株)東京特建支店



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.1

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 2.9

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.7

LR 環境負荷低減性

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.3

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.4

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.1

3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
Q1 室内環境 内装材は全てF☆☆☆を使用	Q2 サービス性能 内装仕上材は耐用年数の長いものを使用	Q3 室外環境(敷地内) 中高木の設置、外構緑化指数107.86=%
LR1 エネルギー LED照明設備の設置	LR2 資源・マテリアル 自動水栓、節水型トイレの使用 グリーン調達品目の使用	LR3 敷地外環境 LCCO ₂ 排出率: 85%

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される